

# 施設調査票 前回調査からの主な変更点

平成28年2月

大阪市 福祉局 高齢施設課

資料 4-1

高齢者実態調査（施設調査） 前回（H25年度）調査からの主な変更点

削除  
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由															
P.1 表紙																			
1	高齢施設課		所在区 1 北区 2 都島区 3 福島区 4 此花区 5 中央区 6 西区 7 港区 8 大正区 9 天王寺区 10 浪速区 11 西淀川区 12 淀川区 13 東淀川区 14 東成区 15 生野区 16 旭区 17 城東区 18 鶴見区 19 阿倍野区 20 住之江区 21 住吉区 22 東住吉区 23 平野区 24 西成区	圏域（行政区）ごとの調査結果を把握するため															
1	地域福祉課		職員数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>介護職員</th> <th>看護職員</th> <th>その他医療職</th> <th>その他職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤職員</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		介護職員	看護職員	その他医療職	その他職員	常勤職員					非常勤職員					職員種別ごとの職員数を把握するため。
	介護職員	看護職員	その他医療職	その他職員															
常勤職員																			
非常勤職員																			

問1(1) 入所(入院・入居)者の状況について、該当する項目に人数を記入してください。

2	高齢施設課	<p>・区分 性別、年齢、要介護度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>非該当 (自立)</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>認知症 (再掲)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>64歳以下</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>65-69歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>70-74歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>75-79歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>80-84歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>85-89歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>90歳以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認知症 (再掲)	計	64歳以下											65-69歳											70-74歳											75-79歳											80-84歳											85-89歳											90歳以上											計											<p>・区分 特別養護老人ホームとそれ以外の施設 性別、年齢、要介護度</p> <p>・項目 特別養護老人ホーム要介護1、2の特例入所要件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>非該当 (自立)</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>認知症 (再掲)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>64歳以下</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>65-69歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>70-74歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>75-79歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>80-84歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>85-89歳</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>90歳以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td>計のうち要</td><td>計のうち要</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>特例入所等 要件</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・留意事項 特例入所要件欄は、次の特例入所要件に該当する平成27年4月以後の特例入所の人数 (合計の内数)を記入してください。 特例入所要件が重複している場合は、程度の重いものとしてください。 &lt;特例入所要件概要&gt; 認知症 知的障がい・精神障がい 家族等による深刻な虐待 世帯状況等による支援が不十分</p>		非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認知症 (再掲)	計	64歳以下											65-69歳											70-74歳											75-79歳											80-84歳											85-89歳											90歳以上											計				計のうち要	計のうち要						特例入所等 要件											<p>・特養と特養以外の回答表に分ける 特養と特養以外の調査項目が異なるため。 ・特例入所要件欄を追加（特養のみ） 要介護1、2の特例入所者数を把握するため。</p>
			非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認知症 (再掲)	計																																																																																																																																																																																																									
64歳以下																																																																																																																																																																																																																					
65-69歳																																																																																																																																																																																																																					
70-74歳																																																																																																																																																																																																																					
75-79歳																																																																																																																																																																																																																					
80-84歳																																																																																																																																																																																																																					
85-89歳																																																																																																																																																																																																																					
90歳以上																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																					
	非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認知症 (再掲)	計																																																																																																																																																																																																											
64歳以下																																																																																																																																																																																																																					
65-69歳																																																																																																																																																																																																																					
70-74歳																																																																																																																																																																																																																					
75-79歳																																																																																																																																																																																																																					
80-84歳																																																																																																																																																																																																																					
85-89歳																																																																																																																																																																																																																					
90歳以上																																																																																																																																																																																																																					
計				計のうち要	計のうち要																																																																																																																																																																																																																
特例入所等 要件																																																																																																																																																																																																																					

高齢者実態調査（施設調査） 前回（H25年度）調査からの主な変更点

削除  
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由																																	
問1（5） 入所申込者の状況について、該当する項目に人数を記入してください。																																					
5	高齢施設課		<p>・区分 特別養護老人ホームとそれ以外の施設、性別、要介護度</p> <p>・項目 要介護3～5の入所困難理由</p> <p>・特養</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>非該当 (自立)</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(内訳) 要介護 3～5 入所困難理由</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>入所困難理由</td> <td>入所困難理由</td> <td>入所困難理由</td> <td></td> <td></td> <td>入所困難理由</td> </tr> </tbody> </table> <p>（留意事項） 入所申込者のうち、入所者は除いてください。 要介護認定を受けていない場合は、非該当（自立）に含めて記入してください。 入所申込者との連絡がとれないなど、入所の継続的な希望が確認できない場合は、その他欄に記入してください。 内数欄の要介護3～5は、入所が困難な理由を次により選び、その人数を記入してください。 また、理由が重複している場合は、主な理由としてください。</p> <p>&lt;入所が困難な理由&gt; 重度な認知症が見受けられるため、回答施設では支援が困難である。 高度な医療的ケアが必要であるため、回答施設では支援が困難である。 回答施設の利用にかかる利用者負担額が賄えない経済状態にある。 その他</p>		非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計	申込者数											(内訳) 要介護 3～5 入所困難理由					入所困難理由	入所困難理由	入所困難理由			入所困難理由	<p>・入所申込者情報の追加（養護・生活支援ハウスを除く） 特養と特養以外、性別、年齢を区分し、入所申込者の状況を把握するため。</p> <p>・その他欄 入所申込者との連絡がとれないなど、入所の希望が確認できない場合の記入欄を設けるため。</p> <p>・要介護3～5に入所困難理由を設ける。 入所が困難な理由を把握するため。</p>
	非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計																											
申込者数																																					
(内訳) 要介護 3～5 入所困難理由					入所困難理由	入所困難理由	入所困難理由			入所困難理由																											
6	高齢施設課		<p>・区分 特別養護老人ホームとそれ以外の施設、性別、要介護度</p> <p>・特養以外</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>非該当 (自立)</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入所 申込者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（留意事項） 入所申込者のうち、入所者は除いてください。 要介護認定を受けていない場合は、非該当（自立）に含めて記入してください。 入所申込者との連絡がとれないなど、入所の継続的な希望が確認できない場合は、その他欄に記入してください。</p>		非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計	入所 申込者数											<p>・入所申込者情報の追加（養護・生活支援ハウスを除く） 特養と特養以外、性別、年齢の区分し、入所申込者の状況を把握するため。</p> <p>・その他欄 入所申込者との連絡がとれないなど、入所の希望が確認できない場合の記入欄を設けるため。</p>											
	非該当 (自立)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計																											
入所 申込者数																																					
旧問8 介護予防やその他様々な取り組みの実施状況について、あてはまるものすべてに をつけてください。																																					
旧6	高齢施設課	<p>1. 園芸療法を実施している</p> <p>2. 音楽療法を実施している</p> <p>3. 筋力トレーニングを実施している</p> <p>4. その他 (具体的に )</p> <p>5. 現在、取り組みを検討している (具体的に )</p>		<p>選択項目の内容が古いことや施設への介護予防の普及がなされているため、削除します。</p>																																	

高齢者実態調査（施設調査） 前回（H25年度）調査からの主な変更点

削除  
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由																																					
旧問13 平成24年4月1日以降にあった入所(入院・入居)者やその家族からの苦情について、あてはまるものすべてに をつけてください。																																									
旧7	高齢施設課	<p>(1)食事について 1.味 2.量 3.メニュー 4.時間帯 5.介助の仕方 6.その他( ) 7.ない</p> <p>(2)入浴について 1.回数 2.時間帯 3.入浴している時間 4.介助の仕方 5.湯温 6.その他( ) 7.ない</p> <p>(3)職員の言葉使いについて 1.乱暴 2.早口で分かりづらい 3.なれなれしい 4.声小さくて聞き取りにくい 5.その他( ) 6.ない</p> <p>(4)介護・介助について 1.乱暴 2.放置されている 3.気配りにかける 4.声かけがない 5.その他( ) 6.ない</p> <p>(5)環境について 1.清潔でない 2.異臭がする 3.ごみが落ちている 4.室温が適度でない 5.明るさが適度でない 6.風通しが悪い 7.その他( ) 8.ない</p> <p>(6)利用料金について 1.負担が大きい 2.内訳が分からない 3.その他( ) 4.ない</p> <p>(7)医療について 1.治療に関すること 2.薬に関すること 3.栄養補給に関すること 4.その他( ) 5.ない</p>		施設監査で状況は把握し、苦情内容を記録するよう指導しているため、質問から削除する。																																					
問18 過去1年間に医療的なケアが必要な方が入所されていましたが、また、入所されていた場合は、医療的ケアの種類とその人数も記入してください。																																									
13	健康局 健康施策課	<p>問18 過去1年間に医療的なケアが必要な方が入所されていましたが、また、入所されていた場合は、医療的ケアの種類とその人数も記入してください。</p> <p>1.入所していない 2.入所していた(入所している)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">医療的ケア(指導管理を含む)の種類と人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 インスリン注射 ( 人)</td> <td>2 酸素療法 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>3 経管栄養 (経鼻 人/胃ろう 人)</td> <td>4 点滴注射 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>5 喀痰吸引 (口腔内 人/気管内 人)</td> <td>6 褥瘡の管理 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>7 膀胱留置カテーテル (バルーンカテーテルを含む)管理 ( 人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 その他 (具体的に、人数も)</td> <td>[ ]</td> </tr> </tbody> </table>	医療的ケア(指導管理を含む)の種類と人数		1 インスリン注射 ( 人)	2 酸素療法 ( 人)	3 経管栄養 (経鼻 人/胃ろう 人)	4 点滴注射 ( 人)	5 喀痰吸引 (口腔内 人/気管内 人)	6 褥瘡の管理 ( 人)	7 膀胱留置カテーテル (バルーンカテーテルを含む)管理 ( 人)		8 その他 (具体的に、人数も)	[ ]	<p>問18 過去1年間に医療的な処置等が必要な方が入所されていましたが、また、入所されていた場合は、医療的処置等の種類とその人数も記入してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>人数内訳</th> <th colspan="2">医療的処置等にかかる種類及び人数(複数回答)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">あり ( 人)</td> <td>1 点滴の管理 ( 人)</td> <td>2 中心静脈栄養 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>3 透析 ( 人)</td> <td>4 ストーマ(人工肛門)の処置 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>5 酸素療法 ( 人)</td> <td>6 レスピレーター(人工呼吸器) ( 人)</td> </tr> <tr> <td>7 気管切開の処置 ( 人)</td> <td>8 喀痰吸引 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>9 疼痛の管理 ( 人)</td> <td>10 経管栄養 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>11 モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) ( 人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 じょくそうの処置 ( 人)</td> <td>13 インスリン注射 ( 人)</td> </tr> <tr> <td>14 カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等) ( 人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15 その他( ) ( 人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>なし ( 人)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	人数内訳	医療的処置等にかかる種類及び人数(複数回答)		あり ( 人)	1 点滴の管理 ( 人)	2 中心静脈栄養 ( 人)	3 透析 ( 人)	4 ストーマ(人工肛門)の処置 ( 人)	5 酸素療法 ( 人)	6 レスピレーター(人工呼吸器) ( 人)	7 気管切開の処置 ( 人)	8 喀痰吸引 ( 人)	9 疼痛の管理 ( 人)	10 経管栄養 ( 人)	11 モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) ( 人)		12 じょくそうの処置 ( 人)	13 インスリン注射 ( 人)	14 カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等) ( 人)		15 その他( ) ( 人)		なし ( 人)			現在の医療的処置等の必要な状況を把握するため、要介護認定の訪問調査項目と同様にする。
医療的ケア(指導管理を含む)の種類と人数																																									
1 インスリン注射 ( 人)	2 酸素療法 ( 人)																																								
3 経管栄養 (経鼻 人/胃ろう 人)	4 点滴注射 ( 人)																																								
5 喀痰吸引 (口腔内 人/気管内 人)	6 褥瘡の管理 ( 人)																																								
7 膀胱留置カテーテル (バルーンカテーテルを含む)管理 ( 人)																																									
8 その他 (具体的に、人数も)	[ ]																																								
人数内訳	医療的処置等にかかる種類及び人数(複数回答)																																								
あり ( 人)	1 点滴の管理 ( 人)	2 中心静脈栄養 ( 人)																																							
	3 透析 ( 人)	4 ストーマ(人工肛門)の処置 ( 人)																																							
	5 酸素療法 ( 人)	6 レスピレーター(人工呼吸器) ( 人)																																							
	7 気管切開の処置 ( 人)	8 喀痰吸引 ( 人)																																							
	9 疼痛の管理 ( 人)	10 経管栄養 ( 人)																																							
	11 モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) ( 人)																																								
	12 じょくそうの処置 ( 人)	13 インスリン注射 ( 人)																																							
	14 カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等) ( 人)																																								
	15 その他( ) ( 人)																																								
	なし ( 人)																																								
	P.14 意見・要望等(自由記入欄)																																								
	14	高齢施設課	<p>・A欄 入所(入院・入居)者の家族などに対する要望などについて、次の欄に記入してください。</p> <p>・B欄 要介護認定の状況、介護職員による医療的ケアの実施等、介護保険制度についてのご意見・ご要望などを具体的に、次の欄に記入してください。</p> <p>・C欄 福祉人材の確保をはじめ施設の経営に関するご意見・ご要望などを、次の欄に記入してください。</p> <p>・D欄 大阪市の高齢者施策についてのご意見・ご要望などを、次の欄に記入してください。</p>	<p>【意見・要望等(自由記入欄)】</p> <p>・1 要介護認定の状況、介護職員による医療的ケアの実施等、介護保険制度についてのご意見・ご要望などを具体的に、次の欄に記入してください。</p> <p>・2 福祉人材の確保をはじめ施設の経営に関するご意見・ご要望などを、次の欄に記入してください。</p> <p>・3 大阪市の高齢者施策についてのご意見・ご要望などを、次の欄に記入してください。</p>	<p>・タイトルの明示、質問項目番号の変更 回答しやすいようにするため</p> <p>・A欄を削除する。 調査結果内容が家族への要望であるため、本市としては活用できないため。</p>																																				